



学校だより

No. 6 さいたま市立神田小学校

令和7年 9月30日発行 Tel (853) 4377
URL : <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

○人間性豊かで 21世紀を
たくましく生きる神田の子
・かしこく・たくましく・あたたかく

善意の連鎖

校長 中村 誠



毎日の登校の様子

朝夕の風に秋の気配を感じる頃となりました。校庭の木々も少しずつ色づき始め、子どもたちの元気な声が澄んだ空に響いています。実りの秋、学びの秋。子どもたちがそれぞれの興味や関心を深め、心豊かに成長していく季節です。

私は毎朝、登校時に学区内を歩いています。それは、日頃から子どもたちを温かく見守ってくださっている交通指導員

や防犯ボランティア、当番の保護者の方々に感謝の気持ちを伝えるためです。本校には、3人の交通指導員のほかに、30人以上の防犯ボランティアが登録されており、毎朝、子どもたちに優しく声をかけながら見守ってくださっています。校外学習の際には、バスの乗車まで誘導して下さることもあります。また、保護者の皆様も、小さなお子様を抱えながら笑顔であいさつしつつ子どもたちの安全を支えてくださっています。

ある日、登校班の集合場所でけんかが起こり、気持ちが収まらず登校できなかった子に、近隣の方が声をかけ、玄関に入れて心を落ち着かせてくれました。また、登校班に姿を見せなかった子を心配し、防犯ボランティアの方が玄関先まで迎えに行ってくくださったこともありました。集合時刻に遅れて泣いていた子には、近くの保護者の方が手をつないで一緒に登校してくださいました。「こども110番」の家では、猛暑の中、外で待つ子どもに「中に入って涼んでいいよ」と声をかけてくださるなど、体調にも気を配ってくださっています。さらに、集合場所に集まる保護者の方々は、自分の子が出発した後も、すべての登校班が安全に通過するまで見守り続けてくださっています。下校時にも、低学年の子どもたちが安全に帰れるよう時間を合わせて見守ってくださる場面が多くあります。なかなか帰ろうとしない子に優しく声をかけて、話を聞いてくださる姿も見られました。夕方には、防犯ボランティアの方々が学校周辺をパトロールまでしてくださっているのです。

こうした地域の方々の温かなまなざしと行動が、子どもたちの安心・安全を支えてくださっていることに、心から感謝の気持ちを抱きます。神田小学校の子どもたちは、このような地域の支えの中で、毎日を元気に過ごすことができているのだととても心が温かくなります。そして、地域の方々の行動を見て、保護者の中にも「自分にできることはないか」と考え、行動して下さる方が増えています。「地域で子どもを育てる」という意識が広がり、善意の連鎖が生まれていることを、何よりうれしく思います。

先日、本校でSSN（スクールサポートネットワーク）協議会を開催しました。この協議会では地域で協働し合いながら、子どもの健全な育成を目指しております。今後もSSN協議会がさらに地域で活性化できるよう、学校としても環境整備を行ってまいります。

地域・保護者の皆様におかれましては、未来を担う大切な子どもたちの健全なる育成を共に協働し合うために、今後も御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。